

## 平成 27 年度仙台市図書館利用者懇談会実施状況

### 1 懇談会実施の目的

図書館を利用している人々の様々な意見を直接伺い、図書館サービスの向上につなげる。

### 2 実施日時、会場及び参加者

館名	実施日時、会場 参加者
市民図書館	平成 28 年 2 月 6 日 (土) 14 時から 15 時 30 分 せんだいメディアテーク 2 階 会議室 個人利用者 3 名、団体利用者 2 名、おはなし会ボランティア団体各 1 名、児童館 1 名、小学校 1 名 (当日欠席のため後日個別懇談)、市民図書館職員 5 名 (合計 13 名)
泉図書館	平成 28 年 1 月 30 日 (土) 13 時 30 分から 15 時 泉図書館 2 階大研修室 利用者 2 名、読み聞かせボランティア 1 名、地域文庫 1 名、小学校 1 名、泉図書館職員 5 名 (合計 10 名)
宮城野図書館	平成 28 年 2 月 18 日 (木) 13 時 30 分から 15 時 宮城野図書館視聴覚室 個人利用者 2 名、小学校 1 名、児童館 1 名、文化センター 1 名、市民センター 2 名、宮城野図書館職員 4 名 (合計 11 名)
太白図書館	平成 28 年 2 月 25 日 (木) 13 時 35 分から 15 時 15 分 太白図書館地下 1 階 視聴覚室 利用者及び修理ボランティア 3 名、読み聞かせ・対面朗読ボランティア 3 名、地域文庫 1 名、小学校 1 名、太白図書館職員 4 名 (合計 12 名)
若林図書館	平成 28 年 1 月 30 日 (土) 13 時 30 分から 15 時 20 分 若林図書館 2 階視聴 覚室 個人利用者 2 名、ボランティア団体 2 名、図書館応援団 2 名、文化センター 1 名、市民センター 1 名、児童館職員 1 名、若林図書館職員 3 名、指定管理者 1 名 (合計 13 名)
広瀬図書館	平成 28 年 2 月 3 日 (水) 13 時 30 分から 15 時 広瀬市民センター 2 階会議室 個人利用者 4 名、読み聞かせボランティア 2 名、学校関係者 2 名、広瀬図書館職員 5 名 (合計 13 名)
榴岡図書館	平成 28 年 2 月 5 日 (金) 13 時 30 分から 15 時 生涯学習支援センター 6 階ミ ーティング室 個人利用者 2 名、学校関係者 2 名、児童館 1 名、おはなし会ボランティア 3 名、榴岡図書館職員 5 名 (合計 13 名)

### 3 懇談会内容

図書館から平成 27 年度の図書館事業の概要と取り組み状況について説明、出席者全員から意見や要望をもらい、説明や回答を行った。

#### 4 利用者懇談会出席者からの主な意見

##### 【市民図書館】

- ・郷土資料や震災文庫など興味深い資料を、書庫ではなくもっと開架フロアに出していくように工夫をお願いしたい。
- ・調べものを進めていくと蔵書の物足りなさとともに、専門職員の力不足を感じる。
- ・宮城県図書館との協力を進め、資料の返却を市民図書館の窓口で受け付けてもらえると助かる。
- ・児童書の読みたい本や読ませたい本が書庫にある場合が多く、開架書架に並べる本の希望を受けてもらえるとありがたい。
- ・日曜日のおはなし会があるとよいのではないか。
- ・図書館職員が学校を訪問して実施しているブックトークはとてもありがたく、図書事務職員へのアドバイスなどもあり、子どもたちの図書館利用につながっている。
- ・学校図書事務員へのレファレンス研修をお願いしたい。
- ・子どもが本を読んでもらう体験をもっと増やしていくために、図書館と児童館、学校が協力して取り組んでいきたい。
- ・学校との間で本を配送するシステムがあると助かる。
- ・グループ閲覧室を便利に利用しているが、予約を電話でできると便利である。

##### 【泉図書館】

- ・図書館の取組みをもっと発信するとともに、利用者の声も公開して相互の理解を進めてほしい。
- ・職員の専門性をもっと伝えられるとよい。
- ・子供図書室で、本の探し方や選び方を教えてほしい。
- ・分室のオンライン化を進めてほしい。
- ・インターネット予約や検索の使い勝手をもう少し良くしてほしい。
- ・駐車場の無料時間を延長してほしい。

##### 【宮城野図書館】

- ・図書館の存在が分かりにくい。表示にも工夫が必要と思う。
- ・区役所に隣接しているので、バス待ちの時間等に立ち寄ってもらえる工夫をしてほしい。
- ・図書館の司書の力をもっと生かしてほしい。
- ・館内での態度やマナーが気になる。
- ・おはなし会やブックトークの際に、公共の場所のマナーを教えてください。

##### 【太白図書館】

- ・土日の開館時間を延長してほしい。
- ・図書館で働く人は専門職としてキャリアが活かされるような体制であってほしい。
- ・職員はエプロンを揃えるなどして、専門の職員とわかるようにするとよい。
- ・泉図書館のような子供図書室があるとよいと思う。
- ・図書館と市民センター図書室、大学図書館などのネットワークを進めてほしい。
- ・学校と協力して図書館の良さを子どもたちに知ってもらう努力が必要だ。
- ・学校を巡回して本を配送するシステムがあるともっと利用されると思う。

- ・掲示物は、書体を統一したり掲示場所を特定するなどの工夫をして分かりやすくするとよい。

#### 【若林図書館】

- ・民間の事業者になったので、柔軟な発想で独自の企画で特色を打ち出してほしい。
- ・指定管理者への移行はスムーズに行われたと感じている。
- ・カウンタースタッフが笑顔に変わったと思う。
- ・図書館の人は静かな人が多いが、もう少し活気があってもよいと思う。
- ・専門書や歴史書が少なく物足りない図書館と思う。
- ・貴重な郷土資料が手に届くところに無い。他県の図書館で資料の多さに感激した。
- ・文庫活動にあたり、現在の書庫の資料では物足りない。新刊の購入を希望したい。
- ・おはなし会参加への声かけや入口表示などを工夫してほしい。
- ・児童書の支援パックや団体貸出の手続きが煩雑で利用をあきらめている。
- ・本を通したコミュニケーションは大事であり、読書の先にあるものがさらに大事だと思う。

#### 【広瀬図書館】

- ・子ども向けの事業は多いが、大人や高齢者に向けたものがもっとあるとよい。読書会は初心者に参加しやすいものもあるとよい。
- ・インターネット予約はとても便利。移動図書館でも予約の本を受け取れるようになるとよい。
- ・市民センターでも様々な活動がおこなわれているので、協力して行事を実施できるのではないかな。広報も文化センターの掲示板を使う等の工夫がほしい。
- ・夏休み読書スタンプラリーのポスターは反響が良かった。
- ・移動図書館の本がいつも同じようなので、定期的に新しい本が入るとよい。
- ・小学校でも読書への働きかけが盛んになっており、図書館との連携を重視している。学校図書館の解放も予定しているので図書館と相談していきたい。
- ・ボランティア団体と協働事業の広報など課題点について話し合う際には、各団体内でも意見を出し合った上で改めて話し合いを持つなどの工夫が必要と思う。

#### 【榴岡図書館】

- ・今の図書館はとても魅力的。職員も明るく利用者のために動いているのを感じる。
- ・まずは図書館に来てもらうように、刊行物等に積極的に図書館の宣伝をいれていくとよい。
- ・毎年、事業の見直しが必要。アンケート等を活用して利用者の意向を知り、PDCA サイクルを意識して取り組むことが重要だ。
- ・市民センターと協力して、1階スペースを活用した取組みをしてほしい。図書館の敷居を低くするよう仕掛けを工夫していくことができるのではないかな。
- ・その時々話題を取り上げたテーマで本の紹介をしていくとよい。
- ・「あなたのおすすめ本」を色々なところに配ってはどうかな。
- ・図書館は、居場所を求めるお母さんや子どもにとって重要な場所であり、想像力を育てる場所にもなると思う。
- ・本の相談を受けるという案内が随所にあるとよいのではないかな。
- ・DVD 資料の一覧があると助かる。
- ・歴史や古典をマンガで紹介する本があってもよいのではないかな。
- ・おはなし会や行事の開催曜日を検討してみてはどうかな。